



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 日新電機株式会社
コード番号 6641 URL <http://nissin.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小畑 英明
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 寺本 幸文 (TEL) 075-864-8315
四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	85,063	25.2	12,903	207.0	12,758	187.4	9,417	180.7
28年3月期第3四半期	67,961	0.3	4,203	117.3	4,438	99.9	3,354	255.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 10,889百万円(398.6%) 28年3月期第3四半期 2,184百万円(△60.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	88.12	—
28年3月期第3四半期	31.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	146,963	88,407	58.5
28年3月期	143,287	79,981	54.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 85,906百万円 28年3月期 77,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
29年3月期	—	11.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	14.4	16,500	32.8	16,500	35.9	11,000	29.0	102.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 日新電機(呉江)有限公司

(注)詳細は、添付資料P. 3をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	107,832,445株	28年3月期	107,832,445株
29年3月期3Q	957,693株	28年3月期	957,657株
29年3月期3Q	106,874,763株	28年3月期3Q	106,874,989株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 連結受注及び販売の状況	9
(2) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期(平成28年4月1日～平成28年12月31日)の売上高は、市場動向や顧客ニーズに対応した製品・サービスの開発と市場投入に努めてきた成果が表れ、前年同期比25.2%増加の85,063百万円となりました。売上高の事業セグメント別内訳は、「電力機器事業」が32,174百万円(前年同期比7.6%増)、「ビーム・真空応用事業」が29,360百万円(前年同期比152.1%増)、「新エネルギー・環境事業」が9,372百万円(前年同期比29.8%減)、「ライフサイクルエンジニアリング事業」が14,156百万円(前年同期比8.5%増)であります。「電力機器事業」では、中国の電力会社向けが増加しました。「ビーム・真空応用事業」の増加は、高精細・中小型FPD(フラットパネルディスプレイ)製造用イオン注入装置が増加したことによるものです。「新エネルギー・環境事業」の減少は、太陽光発電用パワーコンディショナの減少等によるものです。「ライフサイクルエンジニアリング事業」の増加は、国内・海外でのアフターサービスの増加等によるものです。

営業利益は、グループをあげて製品採算の改善と原価低減や企業体質の改善・強化などによる収益向上に努めた結果、「ビーム・真空応用事業」において高精細・中小型FPD製造用イオン注入装置の大幅な売上増加と採算改善により前年同期比9,578百万円の増益となり、「新エネルギー・環境事業」において太陽光発電用パワーコンディショナの売上減少に伴い前年同期比1,497百万円減益となったものの、12,903百万円(前年同期比207.0%増)となりました。

特別利益につきましては、中国の子会社である日新高技電機(東莞)有限公司の清算費用見直し等により68百万円を計上、特別損失につきましては、中国の子会社である日新電機(呉江)有限公司の清算終了により為替換算調整勘定取崩損224百万円を計上しました。

以上を踏まえ、法人税等の計上を行った結果、非支配株主に帰属する四半期純損益控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、9,417百万円(前年同期比180.7%増)となりました。

なお、当社グループの業績は、官公庁向け及び一般民需案件で第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産の部は、当第3四半期末で146,963百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,676百万円増加しました。これは受取手形及び売掛金は回収が進み減少した一方、短期貸付金やたな卸資産が増加したこと等によるものです。

負債の部は、当第3四半期末で58,555百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,749百万円減少しました。これは未払費用や支払手形及び買掛金の支払いにより減少したこと等によるものです。

純資産の部は、当第3四半期末で88,407百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,426百万円増加しました。これは利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益で増加し、また、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想(前回平成28年10月25日公表)につきましては、現時点では変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の特定子会社である日新電機（呉江）有限公司は、清算が終了したため、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,854	12,431
受取手形及び売掛金	49,754	38,339
たな卸資産	27,810	34,805
繰延税金資産	3,302	3,388
短期貸付金	155	17,000
その他	4,767	5,481
貸倒引当金	△241	△380
流動資産合計	109,402	111,065
固定資産		
有形固定資産	24,106	25,639
無形固定資産	1,268	1,277
投資その他の資産		
その他	8,738	9,207
貸倒引当金	△229	△227
投資その他の資産合計	8,508	8,979
固定資産合計	33,884	35,897
資産合計	143,287	146,963
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,239	21,154
短期借入金	2,126	2,869
未払費用	6,885	4,232
未払法人税等	2,504	1,208
前受金	15,342	15,750
賞与引当金	—	1,935
その他の引当金	1,019	967
その他	4,202	2,799
流動負債合計	54,320	50,917
固定負債		
退職給付に係る負債	5,962	5,295
環境対策引当金	2,154	1,605
その他の引当金	273	137
その他	594	598
固定負債合計	8,985	7,638
負債合計	63,305	58,555

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,252	10,252
資本剰余金	6,679	6,679
利益剰余金	60,790	67,857
自己株式	△301	△301
株主資本合計	77,421	84,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,152	2,927
繰延ヘッジ損益	△12	6
為替換算調整勘定	2,411	2,355
退職給付に係る調整累計額	△4,341	△3,871
その他の包括利益累計額合計	209	1,418
非支配株主持分	2,350	2,501
純資産合計	79,981	88,407
負債純資産合計	143,287	146,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	67,961	85,063
売上原価	47,807	54,774
売上総利益	20,154	30,289
販売費及び一般管理費	15,950	17,385
営業利益	4,203	12,903
営業外収益		
受取利息	37	29
受取配当金	128	139
為替差益	93	—
その他	141	113
営業外収益合計	401	282
営業外費用		
支払利息	71	45
デリバティブ解約損	—	196
為替差損	—	79
その他	94	105
営業外費用合計	165	427
経常利益	4,438	12,758
特別利益		
投資有価証券売却益	221	—
関係会社整理損失引当金戻入額	140	68
特別利益合計	361	68
特別損失		
関係会社整理損	27	—
為替換算調整勘定取崩損	—	224
特別損失合計	27	224
税金等調整前四半期純利益	4,772	12,601
法人税等	1,400	2,929
四半期純利益	3,371	9,672
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	254
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,354	9,417

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	3,371	9,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△312	775
繰延ヘッジ損益	1	18
為替換算調整勘定	△1,304	△56
退職給付に係る調整額	426	479
その他の包括利益合計	△1,187	1,217
四半期包括利益	2,184	10,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,302	10,626
非支配株主に係る四半期包括利益	△118	263

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	29,903	11,645	13,360	13,052	67,961	—	67,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	179	93	—	1,025	1,298	△1,298	—
計	30,083	11,738	13,360	14,077	69,260	△1,298	67,961
セグメント利益	1,359	4	1,385	1,399	4,148	54	4,203

(注) 1 セグメント利益の調整額54百万円には、セグメント間取引消去24百万円、全社費用29百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,174	29,360	9,372	14,156	85,063	—	85,063
セグメント間の内部 売上高又は振替高	179	163	—	1,330	1,674	△1,674	—
計	32,354	29,524	9,372	15,486	86,738	△1,674	85,063
セグメント利益又は 損失(△)	2,316	9,583	△112	1,578	13,366	△462	12,903

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△462百万円には、セグメント間取引消去△77百万円、全社費用△385百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 連結受注及び販売の状況

1. 受注状況

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成27年4月～ 平成27年12月)		当四半期 (平成28年4月～ 平成28年12月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成27年4月～ 平成28年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	33,976	35.6	36,225	39.0	2,249	6.6	55,811	40.4
ビーム・真空応用事業	27,802	29.1	27,142	29.2	△659	△2.4	38,273	27.7
新エネルギー・環境事業	17,737	18.6	12,800	13.8	△4,937	△27.8	21,042	15.2
ライフサイクルエンジニア リング事業	15,944	16.7	16,756	18.0	812	5.1	23,121	16.7
合 計	95,460	100.0	92,924	100.0	△2,536	△2.7	138,248	100.0

2. 販売実績

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成27年4月～ 平成27年12月)		当四半期 (平成28年4月～ 平成28年12月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成27年4月～ 平成28年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	29,903	44.0	32,174	37.8	2,270	7.6	45,359	39.9
ビーム・真空応用事業	11,645	17.1	29,360	34.5	17,714	152.1	23,516	20.7
新エネルギー・環境事業	13,360	19.7	9,372	11.0	△3,987	△29.8	22,911	20.2
ライフサイクルエンジニア リング事業	13,052	19.2	14,156	16.7	1,104	8.5	21,830	19.2
合 計	67,961	100.0	85,063	100.0	17,101	25.2	113,618	100.0

(2) 海外売上高

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成27年4月～平成27年12月)		当四半期 (平成28年4月～平成28年12月)	
	金 額	連結売上高に 占める割合(%)	金 額	連結売上高に 占める割合(%)
海外売上高				
アジア	17,926	26.4	35,484	41.7
その他	2,280	3.3	2,358	2.8
合 計	20,206	29.7	37,843	44.5